

愛媛県砥部町

補正予算の概要

補正予算の内容をお知らせします。

なお、端数処理の関係で数値と合計が一致しない場合があります。

作成 企画財政課

令和6年12月6日提出

第1 予算規模

単位：千円

内 容	6 年度			前年度	増減額 C - D	増減率 E/D × 100
	現計予算 (A)	12月補正 (B)	合計 (C)	12月補正後 累計額 (D)		
一般会計	11,204,204	396,609	11,600,813	9,868,274	1,732,539	17.6%
特別会計の計	5,122,434	14,686	5,137,120	5,264,364	△127,244	△2.4%
国民健康保険事業特別会計	2,289,788	11,459	2,301,247	2,459,416	△158,169	△6.4%
事業勘定	2,234,930	10,468	2,245,398	2,401,337	△155,939	△6.5%
直営診療施設勘定	54,858	991	55,849	58,079	△2,230	△3.8%
後期高齢者医療特別会計	390,961		390,961	327,252	63,709	19.5%
介護保険事業特別会計	2,389,159	1,692	2,390,851	2,427,715	△36,864	△1.5%
保険事業勘定	2,347,579	861	2,348,440	2,384,238	△35,798	△1.5%
介護サービス事業勘定	41,580	831	42,411	43,477	△1,066	△2.5%
とべの館特別会計	52,526	1,535	54,061	49,981	4,080	8.2%
企業会計の計	1,864,817	43,044	1,907,861	1,636,590	271,271	16.6%
下水道事業会計	958,522	4,119	962,641	907,829	54,812	6.0%
公共下水道事業	857,038	4,119	861,157	793,101	68,056	8.6%
収益的支出	356,649	4,034	360,683	355,312	5,371	1.5%
資本的支出	500,389	85	500,474	437,789	62,685	14.3%
農業集落排水事業	41,592		41,592	42,943	△1,351	△3.1%
収益的支出	28,325		28,325	30,098	△1,773	△5.9%
資本的支出	13,267		13,267	12,845	422	3.3%
浄化槽事業	59,892		59,892	71,785	△11,893	△16.6%
収益的支出	59,864		59,864	71,752	△11,888	△16.6%
資本的支出	28		28	33	△5	△15.2%
水道事業会計	906,295	38,925	945,220	728,761	216,459	29.7%
収益的支出	326,606	39,238	365,844	360,845	4,999	1.4%
資本的支出	579,689	△313	579,376	367,916	211,460	57.5%
合計	18,191,455	454,339	18,645,794	16,769,228	1,876,566	11.2%

第2 一般会計補正予算（第4号）

1 歳入歳出補正

3億9,660万9千円追加し、累計は116億81万3千円となります。
歳出補正の内容は以下のとおりです。

（全般的事項）

○人事院勧告及び愛媛県人事委員会勧告による給与改定に伴い、下記のとおり人件費を追加します。

一般会計の人件費（特別職）補正 52万2千円の追加

- ・職員手当等 11万4千円
- ・共済費 40万8千円

一般会計の人件費（一般職）補正 4,353万6千円の追加

- ・給料 2,234万4千円
- ・職員手当等 1,721万8千円
- ・共済費 397万4千円

一般会計の人件費（会計年度任用職）補正 4,683万5千円の追加

- ・報酬 3,475万6千円
- ・給料 356万9千円
- ・職員手当等 829万2千円
- ・旅費 21万8千円

【主な改定内容】

- ・一般職（会計年度任用職含む）の月例給を若年層に重点を置いて引上げ（平均改定率3.20%）
- ・一般職（会計年度任用職含む）の期末手当及び勤勉手当の支給割合をそれぞれ0.05月分引上げ
- ・特別職及び議員の期末手当の支給割合を0.05月分引上げ

1 款 議会費 56万8千円の増額（累計1億151万9千円）

○人件費 35万6千円を追加します。

<議会費関係>

○人事院勧告及び愛媛県人事委員会勧告による給与改定に伴い、期末手当 21万2千円を追加します。

2 款 総務費 2,833万6千円の増額（累計28億6,014万4千円）

○人件費 1,693万3千円を追加します。

<総務管理費関係>

○庁舎の雨樋が破損しているため修繕します。補修工事費 52万8千円を追加します。

○旧広田支所のオイルタンク等に残っている廃油を処分するため、委託料 14万3千円を追加します。

○愛媛大学連携協定の活用により、大学から講師を迎え、職員を対象とした研修会を開催します。講師

謝礼として報償金 8 万 4 千円を追加します。

○ペーパーレス化の推進のため庁舎大会議室に大型モニターを設置します。備品購入費 36 万 6 千円を追加します。

○行政区が行う集会所等の修繕に対し補助します。集会所整備事業費補助金 49 万円を追加します。

集会所整備事業費補助金内訳

単位：千円

行政区	補正額	備考
向南台区	85	集会所シロアリ駆除
宮内区	250	集会所シロアリ駆除及び被害箇所修繕
久保田区	155	有線放送設備修繕
合計	490	

○利用者の増加及び迎車回送料金の導入により、砥部のりあいタクシー運行委託料の不足が見込まれるため、委託料 204 万 1 千円を追加します。

○令和 7 年 4 月から供用を開始する砥部町教育寮トベリエについて、関係経費 675 万 1 千円を追加します。

砥部町教育寮トベリエ関係経費内訳

単位：千円

項目	補正額	備考
報償費	243	竣工式記念品 243
需用費	292	竣工式消耗品 103
		光熱水費（3 月分電気及び水道料金） 189
役務費	15	竣工式通信運搬費 3
		任意保険料（3 月分建物保険） 12
備品購入費	6,201	機械備品購入 4,896
		防犯カメラシステム 2,530
		共用棟家電製品 1,436
備品購入費	6,201	職員用 OA 機器 535
		AED（自動体外式除細動器） 395
備品購入費	6,201	庁用器具購入 1,305
		調理器具及び食器類 1,305
合計	6,751	

<徴税费関係>

○法人町民税に係る過年度還付金の不足が見込まれるため、過誤納還付金 100 万円を追加します。

3 款 民生費 2 億 3,397 万 1 千円の増額（累計 39 億 6,582 万 2 千円）

○人件費 3,144 万 5 千円を追加します。

<社会福祉費関係>

○身寄りのない住民が死亡し、その住民が所有していた金品を町が一時的に預かっています。その遺留金品を処分するため、相続財産清算人の選任申立にかかる手数料 30 万円を追加します。

○低所得世帯支援給付金支給事業について、不足している時間外勤務手当 31 万 1 千円を追加します。

※全額、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を充当します。

○定額減税補足給付金（調整給付金）支給事業について、不足している時間外勤務手当 31 万 1 千円を追加します。

※全額、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を充当します。

○利用件数の増加に伴い、障がい者タクシー利用等助成事業費の不足が見込まれるため、扶助費 48 万 5 千円を追加します。

○利用件数の増加に伴い、相談支援事業委託料、日常生活用具給付費及び日中一時支援事業費の不足が見込まれるため、委託料 35 万円及び扶助費 86 万 9 千円を追加します。

※財源として、国の地域生活支援事業費補助金 30 万 3 千円、県の地域生活支援事業費補助金 15 万 1 千円を充当します。

地域生活支援事業関係経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
委託料	350	相談支援事業委託料 350
扶助費	869	日常生活用具給付費 817
		日中一時支援事業費 52
合 計	1,219	

○障がい福祉サービス費及び障がい児通所給付費の不足が見込まれるため、扶助費 1 億 36 万 4 千円を追加します。

※財源として、国の障がい者自立支援給付費負担金 3,064 万 1 千円、障がい児入所給付費等負担金 1,954 万円、県の障がい者自立支援給付費負担金 1,532 万円、障がい児通所給付費等負担金 977 万円を充当します。

自立支援給付費支給事業費関係経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
扶助費	100,364	障がい福祉サービス費 61,283
		障がい児通所給付費 39,081

○介護保険特別会計からの繰入金 50 万円を減額し、一般財源との財源組替を行います。

○国民健康保険特別会計への繰出金 112 万 9 千円を追加します。

国民健康保険特別会計繰出金内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
繰出金	1,129	事業勘定 138
		施設勘定 991

○介護保険事業特別会計への繰出金 135 万 7 千円を追加します。

介護保険事業特別会計繰出金内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
繰出金	1,357	保険事業勘定 526
		サービス事業勘定 831

<児童福祉費関係>

○実績に基づく精算により、国の令和 5 年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付事業補助金の超過交付分を返還します。返還金 25 万 4 千円を追加します。

○私立の保育所や幼稚園、認定こども園等に支払う施設型給付費負担金等の不足が見込まれるため、委託料 2,306 万 6 千円及び負担金 4,088 万 3 千円を追加します。

※財源として充当する、国の施設型給付費負担金を 3,413 万 1 千円、県の施設型給付費負担金を 1,353 万円増額し、県の子どものための教育・保育給付費補助金を 192 万 4 千円減額します。増額分は保育認定・教育認定にかかる費用の両方に充当し、減額分は教育認定部分のみに充当するもので、保育認定児の増加と、教育認定児の減少によるものです。

施設型給付費負担金等関係経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
委託料	23,066	私立保育所広域保育委託料 23,066
負担金補助及び交付金	40,883	幼稚園施設型給付費負担金 880
		認定こども園施設型給付費負担金 35,844
		保育所施設型給付費負担金 754
		地域型保育給付費負担金 3,405
合 計	63,949	

○実績に基づく精算により、国・県の令和 5 年度子どものための教育・保育給付金の超過交付分を返還します。返還金 607 万 3 千円を追加します。

○補助対象者の増加に伴い、補助金の不足が見込まれるため、結婚新生活支援事業補助金 700 万円を追加します。

※財源として、県の地域少子化対策重点推進事業費補助金 600 万円を充当します。

○実績に基づく精算により、国の令和 5 年度児童手当交付金の超過交付分を返還します。返還金 21 万 6 千円を追加します。

○麻生保育所の燃料費の不足が見込まれるため、燃料費 14 万 1 千円を追加します。

○受診件数の増加に伴い、ひとり親家庭医療助成費及び審査手数料の不足が見込まれるため、手数料 1 万 4 千円及び扶助費 182 万 9 千円を追加します。

※財源として、県のひとり親家庭医療費補助金 92 万 1 千円を充当します。

○受診件数の増加に伴い、乳幼児医療助成費及び審査手数料の不足が見込まれるため、手数料 5 万 7 千円及び扶助費 642 万 5 千円を追加します。

※財源として、県の乳幼児医療費助成事業補助金 321 万 2 千円を充当します。

○受診件数の増加に伴い、児童・生徒医療助成費及び審査手数料の不足が見込まれるため、手数料 8 万 3 千円及び扶助費 696 万 5 千円を追加します。

○助成対象者の増加に伴い、未熟児養育医療給付費及び審査手数料の不足が見込まれるため、手数料 4 千円及び扶助費 390 万円を追加します。

※財源として、未熟児養育医療給付費扶養義務者負担金 119 万 8 千円、国の未熟児養育医療費等負担金 135 万 1 千円、県の未熟児養育医療費等負担金 67 万 5 千円を充当します。

○実績に基づく精算により、国の令和 5 年度未熟児養育医療費等負担金の超過交付分を返還します。返還金 14 万円を追加します。

4 款 衛生費 483 万 8 千円の増額（累計 8 億 7,536 万 4 千円）

○人件費 408 万 8 千円を追加します。

<保健衛生費関係>

○予防接種健康被害救済制度に基づく申請があったため、予防接種健康被害調査委員会を開催します。関係経費 8 万 1 千円を追加します。

予防接種健康被害調査委員会開催経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
報酬	60	委員報酬（4 人）
報償費	21	参考人謝礼
合 計	81	

○実績に基づく精算により、国の出産・子育て応援交付金の超過交付分を返還します。返還金 66 万 9 千円を追加します。

6 款 農林水産業費 851 万 1 千円の増額（累計 2 億 7,074 万 3 千円）

○人件費 152 万 4 千円を追加します。

<農業費関係>

○令和 6 年 4 月に経営を開始した新規就農者が新たに補助対象となるため、新規就農総合支援事業費補助金 75 万円を追加します。

※全額、県の新規就農総合支援事業費補助金を充当します。

○県が実施する永立寺川の河川改修事業に伴い、支障となる既存の取水堰を改修するため、詳細設計を委託します。委託料 500 万円を追加します。

土地改良事業関係経費内訳

単位：千円

地図 番号	路 線 名 等	区 分	業 務 内 容	事業費
①	永立寺川取水堰	詳細設計	永立寺川河川改修事業に伴う取水堰詳細設計	5,000

<林業費関係>

○職業能力開発促進法の改正により、国家検定として林業技能検定が追加されたことに伴い、林業技能検定の受験費用の一部を補助します。森林整備担い手確保育成対策事業費補助金 5 万 6 千円を追加します。

※財源として、県の森林整備担い手確保育成対策事業費補助金 2 万 6 千円を充当します。

○有害鳥獣捕獲数の増加に伴い、交付金の不足が見込まれるため、有害鳥獣捕獲事業費交付金 118 万 1 千円を追加します。

7 款 商工費 1,104 万 7 千円の増額（累計 2 億 92 万 1 千円）

○人件費 529 万 3 千円を追加します。

<商工費関係>

○とべ大南商店会が老朽化した街路灯を撤去することに伴い、撤去にかかる費用の一部を助成します。
町商工会交付金 500 万円を追加します。

○台湾の新北市鶯歌区との国際交流覚書締結等に伴い、繁体字版の観光パンフレット「とべ陶街道をゆく」が不足しているため、2,000 部増刷します。印刷製本費 55 万円を追加します。

○権現山休憩所等の水道料金及び電気料金の不足が見込まれるため、光熱水費 20 万 4 千円を追加します。

※財源として、権現山流しそうめん事業者負担金 10 万 9 千円を充当します。

8 款 土木費 1,082 万 7 千円の増額（累計 6 億 3,537 万 4 千円）

○人件費 356 万円を追加します。

<道路橋りょう費関係>

○国道 33 号線と町道宮内上組線の役場前交差点を改良するため、詳細設計、分筆登記及び土地鑑定を委託します。委託料 726 万 7 千円を追加します。

道路新設改良関係経費内訳

単位：千円

地図番号	路線名等	区分	業務内容	事業費
②	町道宮内上組線	詳細設計	交差点改良詳細設計 測量延長 L=0.10 km 設計延長 L=0.10 km	5,500
③	町道宮内上組線	分筆登記	分筆登記事務（宮内 861 番地他 3 筆）	1,210
④	町道宮内上組線	土地鑑定	土地鑑定業務（宮内 861 番地他 3 筆）	557
合 計				7,267

9 款 消防費 1,973 万 1 千円の増額（累計 7 億 657 万 6 千円）

<消防費関係>

○砥部消防署広田出張所新築事業費や人件費の増額に伴い、伊予消防等事務組合負担金 1,756 万 1 千円を追加します。

○8 月の日向灘地震に伴う南海トラフ地震臨時情報及び台風第 10 号の災害対応業務に係る経費が不足しているため、職員手当等 185 万 8 千円を追加します。

※財源として、災害対策費用保険金 50 万円を充当します。

災害対応業務経費内訳

単位：千円

項目	補正額	備考
職員手当等	1,858	時間外勤務手当 1,693
		管理職員特別勤務手当 165

○災害の備えとして備蓄している飲料水が不足しているため購入します。消耗品費 31 万 2 千円を追加します。

10 款 教育費 3,678 万円の増額（累計 12 億 713 万 7 千円）

○人件費 2,769 万 4 千円を追加します。

<教育総務費関係>

○小中学校のウイルス対策ソフトウェアのライセンスが令和 7 年 1 月末で満了するため、1 年間のライセンスを購入します。システム等使用料 47 万 6 千円を追加します。

<小学校費関係>

○小学校の修繕料 183 万 7 千円を追加します。

小学校修繕料経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
麻生小学校	864	老木樹伐採（3 本） 143
		プールろ過機修繕 721
宮内小学校	353	窓落下防止留め具修繕（70 箇所） 253
		プールろ過機修繕 100
砥部小学校	326	教室黒板可動部修繕 50
		枯木伐採（1 本） 165
		プールろ過機修繕 111
広田小学校	294	プールろ過機修繕 294
合 計	1,837	

○麻生小学校及び砥部小学校の電話料金の不足が見込まれるため、通信運搬費 11 万円を追加します。

小学校通信運搬費経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
麻生小学校	52	電話料金
砥部小学校	58	電話料金
合 計	110	

○砥部小学校児童が利用する通学タクシーの迎車回送料金の導入により、運行委託料の不足が見込まれるため、委託料 6 万円を追加します。

○令和 7 年度の進級による学級数の変更に伴い、必要となる教師用の教科書及び指導書を購入します。消耗品費 253 万 8 千円を追加します。

教師用教科書等購入経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
麻生小学校	1,403	教科書 58 冊、指導書 48 冊
宮内小学校	254	教科書 15 冊、指導書 12 冊
砥部小学校	881	教科書 36 冊、指導書 31 冊
合 計	2,538	

○準要保護児童対象者が見込みより増加し、要保護・準要保護児童就学援助費の不足が見込まれるため、扶助費 72 万 6 千円を追加します。

<中学校費関係>

○中学校施設の修繕料 61 万 6 千円を追加します。

中学校修繕料経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
砥部中学校	616	武道場玄関入口引戸修繕 60
		武道場 1 階内壁亀裂修繕 64
		エアコン室外機修繕（3 教室） 396
		プールろ過機修繕 96

○令和 7 年度から教科書が新しくなるため、教師用の教科書及び指導書を購入します。消耗品費 219 万 5 千円を追加します。

教師用教科書等購入経費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
砥部中学校	2,195	教科書 105 冊、指導書 97 冊
合 計	2,195	

<幼稚園費関係>

○宮内幼稚園の水道料金及び電気料金の不足が見込まれるため、光熱水費 23 万 1 千円を追加します。

<保健体育費関係>

○給食センター排水処理施設の薬液タンクが破損しているため、タンクを交換します。修繕料 29 万 7 千円を追加します。

11 款 災害復旧費 4,200 万円の増額（累計 4,200 万円）

＜公共土木施設災害復旧費関係＞

○令和 6 年 5 月 28 日及び 7 月 10 日から 15 日にかけての集中豪雨により被災した公共土木施設の復旧工事に伴い、関係経費 4,200 万円を追加します。

※財源として、国の公共土木施設現年災害復旧費負担金 2,801 万 4 千円、公共土木施設現年災害復旧債 1,390 万円を充当します。

公共土木施設災害復旧工事費内訳

単位：千円

地図 番号	路線名等	区分	業務内容	事業費
⑤	町道仙波線	路側工	復旧延長 L=6.0m 大型ブロック積工 A=41 m ² 防護柵工 L=14m	20,000
⑥	町道千足林久線	路側工	復旧延長 L=7.0m ブロック積工 A=25 m ²	4,000
⑦	町道馬場線	路側工	復旧延長 L=10.0m ブロック積工 A=38 m ²	9,000
⑧	町道久保田万年線	路側工	復旧延長 L=13.0m ブロック積工 A=52 m ² ガードレール基礎工 L=13m	9,000
合 計				42,000

財源は、次のとおりです。

- 地方交付税 1億1,606万円
 - ・普通交付税 1億1,606万円
- 分担金及び負担金 119万8千円
 - ・子ども医療費助成事業費負担金 119万8千円
- 国庫支出金 1億1,491万1千円
 - ・障がい者福祉費負担金 5,018万1千円
 - ・児童福祉総務費負担金 3,413万1千円
 - ・子ども医療費助成事業費負担金 135万1千円
 - ・公共土木施設現年災害復旧費負担金 2,801万4千円
 - ・戸籍住民基本台帳費補助金 30万9千円
 - ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 62万2千円
 - ・障がい者福祉費補助金 30万3千円
- 県支出金 4,843万1千円
 - ・障がい者福祉費負担金 2,509万円
 - ・児童福祉総務費負担金 1,353万円
 - ・子ども医療費助成事業費負担金 67万5千円
 - ・障がい者福祉費補助金 15万1千円
 - ・児童福祉総務費補助金 407万6千円
 - ・ひとり親家庭医療費助成事業費補助金 92万1千円
 - ・子ども医療費助成事業費補助金 321万2千円
 - ・農業振興費補助金 75万円
 - ・林業振興費補助金 2万6千円
- 繰入金 1億150万円
 - ・財政調整基金繰入金 1億200万円
 - ・介護保険特別会計繰入金 △50万円
- 諸収入 60万9千円
 - ・観光費雑入 10万9千円
 - ・防災費雑入 50万円
- 町債 1,390万円
 - ・公共土木施設現年災害復旧債 1,390万円

2 債務負担行為補正

○砥部町教育寮トベリエの機械警備を令和 7 年 4 月から開始するため、機械警備委託料に対する債務負担行為を設定します。

○小中学校で使用する校務用パソコン等のリース契約が令和 7 年 7 月に満了することに伴い、新たにリース契約を締結するため、パソコン等借上料に対する債務負担行為を設定します。

【追加】

単位：千円

事 項	期 間	限 度 額
砥部町教育寮トベリエ機械警備委託料に対する債務負担	令和 7 年度～令和 11 年度	1,915
教育委員会校務用パソコン等借上料に対する債務負担	令和 7 年度～令和 12 年度	126,236

3 地方債補正

○災害復旧事業の財源として、公共土木施設現年災害復旧債 1,390 万円を追加します。

今年度の起債予定額は次のとおりです。

令和 6 年度起債限度額

単位：千円

起債の目的	現計予算	補正額	補正後
公共事業等	18,200		18,200
一般単独事業	559,600		559,600
公共施設等適正管理推進事業	61,500		61,500
緊急防災・減災事業	128,500		128,500
過疎対策事業	104,500		104,500
一般会計出資	40,000		40,000
学校教育施設等整備事業	82,900		82,900
臨時財政対策	17,713		17,713
一般補助施設整備等事業	83,700		83,700
緊急自然災害防止対策事業	31,500		31,500
災害復旧事業債	0	13,900	13,900
公共土木施設現年災害復旧事業	0	13,900	13,900
合 計	1,128,113	13,900	1,142,013

第3 特別会計補正予算

1 国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

<事業勘定>

1,046万8千円増額し、累計は22億4,539万8千円となります。内容は次のとおりです。

- 人件費45万円を追加します。
- 国の制度改正に伴い、国保連合会が「重心・ひとり親・乳幼児該当医療費調べ」帳票を改修する費用に対して負担金を支出します。負担金13万8千円を追加します。
※全額、一般会計からの繰入金を充当します。
- 受診件数の増加に伴い、一般被保険者高額医療費の不足が見込まれるため、負担金370万5千円を追加します。
※全額、県の普通交付金を充当します。
- 受診件数の増加に伴い、一般被保険者高額介護合算療養費の不足が見込まれるため、負担金16万1千円を追加します。
※全額、県の普通交付金を充当します。
- 実績に基づく精算により、県普通交付金や県特別交付金等の超過交付分を返還します。償還金601万4千円を追加します。

<直営診療施設勘定>

99万1千円増額し、累計は5,584万9千円となります。内容は次のとおりです。

- 人件費98万円を追加します。
※全額、一般会計からの繰入金を充当します。
- 国保診療所のPCB不含有変圧器3基を産業廃棄物として処理します。委託料1万1千円を追加します。
※全額、一般会計からの繰入金を充当します。

2 介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

<保険事業勘定>

86万1千円増額し、累計は23億4,844万円となります。内容は次のとおりです。

- 人件費136万1千円を追加します。
※財源として、国庫補助金21万6千円、県補助金10万7千円、支払基金交付金28万8千円、一般会計からの繰入金52万6千円を充当します。
- 財源としていた、国の保険者機能強化推進交付金67万5千円及び国の介護保険者努力支援交付金28万3千円が減額されたことに伴い、一般財源との財源組替を行います。
- 保険者機能強化推進交付金を一般会計事業へ繰出する予定でしたが、交付金の対象外となったため、繰出金50万円を減額します。
※財源としていた、国の保険者機能強化推進交付金50万円を減額します。

<介護サービス事業勘定>

83万1千円増額し、累計は4,241万1千円となります。内容は次のとおりです。

○人件費 83万1千円を追加します。

※全額、一般会計からの繰入金を充当します。

3 とべの館特別会計補正予算（第1号）

153万5千円増額し、累計は5,406万1千円となります。内容は次のとおりです。

○人件費 153万5千円を追加します。

第4 企業会計補正予算

1 下水道事業会計補正予算（第2号）

(1) 公共下水道事業

<収益的支出>

収益的支出を403万4千円増額し、累計は3億6,068万3千円となります。内容は次のとおりです。

下水道収益的支出

単位：千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道事業費用	356,649	4,034	360,683	
第1項 営業費用	353,853	634	354,487	
第4目 総係費	62,823	634	63,457	人件費、通信運搬費
第2項 営業外費用	2,246	3,400	5,646	
第1目 支払利息	2,236	3,400	5,636	企業債利息
合 計	356,649	4,034	360,683	

○人件費 61万4千円を追加します。

○郵便料金改定に伴い、郵送料の不足が見込まれるため、通信運搬費 2万円を追加します。

○借り入れている企業債の金利引上げにより利息が増額したため、企業債利息 340万円を追加します。

<資本的支出>

資本的支出を8万5千円増額し、累計は5億47万4千円となります。内容は次のとおりです。

下水道資本的支出

単位：千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道資本的支出	500,389	85	500,474	
第1項 建設改良費	346,179	1,223	347,402	
第1目 施設建設改良費	346,179	1,223	347,402	人件費
第2項 企業債償還金	154,210	△1,138	153,072	
第1目 企業債償還金	154,210	△1,138	153,072	企業債償還金
合 計	500,389	85	500,474	

○人件費 122 万 3 千円を追加します。

○借り入れている企業債の金利引上げにより元金の償還額が減額したため、企業債償還金 113 万 8 千円を減額します。

2 水道事業会計補正予算（第3号）

<収益的支出>

収益的支出を 3,923 万 8 千円増額し、累計は 3 億 6,584 万 4 千円となります。内容は次のとおりです。

水道収益的支出

単位：千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 水道事業費用	326,606	39,238	365,844	
第1項 営業費用	305,418	39,238	344,656	
第1目 原水及び浄水費	46,049	495	46,544	光熱水費、動力費
第2目 配水及び給水費	52,890	10,194	63,084	光熱水費、修繕費、動力費
第3目 受託工事費	11,943	28,000	39,943	工事請負費
第5目 総係費	31,172	549	31,721	人件費
合 計	326,606	39,238	365,844	

○人件費 54 万 9 千円を追加します。

○水源地や浄水場の電気料金の不足が見込まれるため、光熱水費 2 万 3 千円及び動力費 47 万 2 千円を追加します。

○給配水施設の電気料金の不足が見込まれるため、光熱水費 2 万円及び動力費 257 万 4 千円を追加します。

○給配水施設の修繕費に不足が見込まれるため、修繕費 760 万円を追加します。

○開発工事等の増加に伴い、工事請負費 2,800 万円を追加します。

<資本的支出>

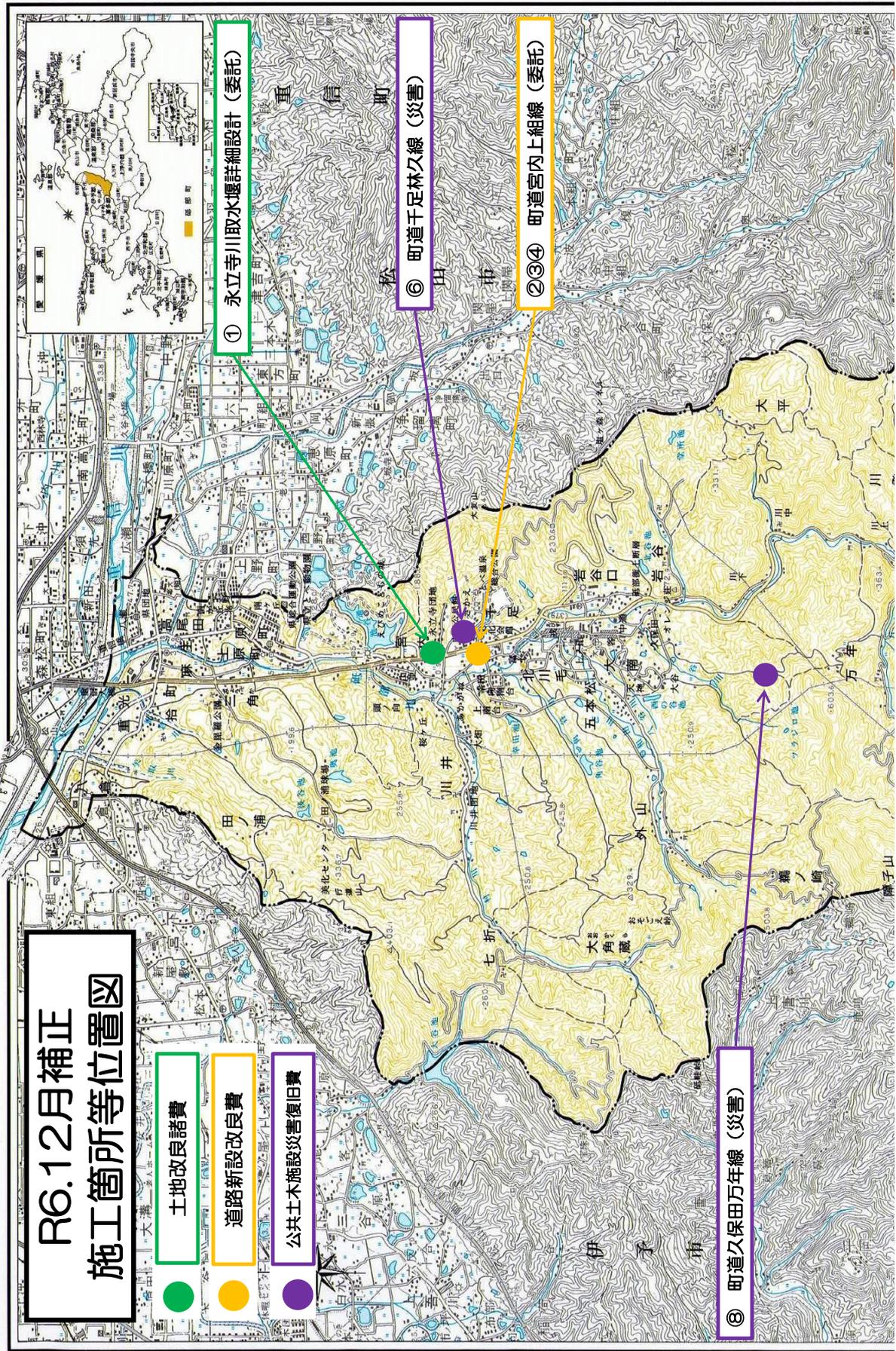
資本的支出を 31 万 3 千円減額し、累計は 5 億 7,937 万 6 千円となります。内容は次のとおりです。

水道資本的支出

単位：千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 水道資本的支出	579,689	△ 313	579,376	
第1項 建設改良費	420,878	△ 313	420,565	
第1目 給配水施設改良費	413,026	△ 313	412,713	人件費
合 計	579,689	△ 313	579,376	

○人件費 31 万 3 千円を減額します。



**R6.12月補正
施工箇所等位置図**

- 土地改良諸費
- 道路新設改良費
- 公共土木施設災害復旧費

① 永立寺川取水堰詳細設計（委託）

⑥ 町道千足林久線（災害）

②③④ 町道宮内上組線（委託）

⑨ 町道久保田万年線（災害）

